

# Mobility and Energy Future

世界の交通輸送エコシステムの主要な  
変化領域と、その変化がもたらす自動車産業・  
エネルギー産業・化学産業に対する影響を検証

個人所有自動車 vs  
モビリティサービス



有人運転車 vs  
無人運転車



ガソリン/ディーゼル vs  
電動パワートレイン

IHS MarkitのMobility and Energy Future (MEF) は、自動車市場、石油市場、中間産業、川下産業、化学産業を担当する各調査チームのの専門知識を結集したサブスクリプションサービスです。業界の枠組みを超えて事業を展開するお客様を対象に、相関トレンドの把握を支援します。



### 自動車メーカーおよびサプライヤー向け情報

- 自動車の所有形態と利用形態の変化
- 販売規模と保有規模の展望 (パワートレイン別、自動化レベル別)
- 電気自動車とプラグインハイブリッド車の販売トレンドデータを継続的に更新
- バッテリーサプライチェーンの動向



### 石油メーカー、ガスメーカー、精製企業向け情報

- Non-ICEパワートレイン (非内燃パワートレイン)の採用ペースと石油および精製製品のピークオイルに与える影響
- 自動運転車の燃料消費パターンの違い
- 各地域で異なる精製製品需要への影響



### 化学品メーカー向け情報

- 精製製品需要の変化が原材料供給と価格に与える影響
- ライトビークル設計の変化が自動車分野の素材需要に与える影響の度合い
- 競合するバッテリー設計が原料に与える影響



### 電力会社

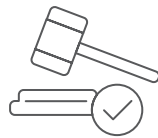
- 消費者の充電傾向とインフラ投資トレンド
- 交通セクターの電気需要成長に対する影響
- 新たなバッテリー技術が電力貯蔵に与える影響

Mobility and Energy Future (MEF) は、当社のライトビークル・中大型車両の販売と保有台数データを基に構築されたシナリオベースの予測サービスです。私たちの長期予測は今後の変化が自動車分野やエネルギー分野に与える影響を特定し、新技術や政策など新たなモビリティパラダイムの推進要因を浮き彫りにします。



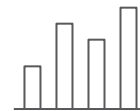
### 競合技術とビジネスモデルの理解

- 進化するバッテリー技術
- 自動運転車のセンサーアレイと処理システム
- 「新モビリティ」オプションの経済学



### 政策の最新動向をモニター

- 燃費基準と微粒子排出物規制
- 自動車およびインフラ向けの補助金および税控除
- パワートレイン/自動車禁止令や渋滞課金、ZEV義務付けに向けた各都市の動き



### 市場への影響を定量的に評価

- 世界のパワートレイン別販売台数および保有台数展望
- 個人保有車両とライドヘイリングサービス保有車両の走行距離
- 各地域のガソリンおよびディーゼル需要の減少
- 化学材料および素材に対する影響

## サービスの提供内容

### 中国、米国、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、カナダを含む主要11市場の月次自動車販売データ

- ライトビークル総需要、バッテリー電気自動車とプラグインハイブリッド車の各販売データ--分析とその意味合い

### 2つのシナリオ別ライトビークル長期予測

- 世界の車両走行距離分析
- 主要市場のチャネル別詳細分析(個人所有、ライドヘイリング)
- 自動運転技術採用状況のチャネル別詳細分析
- 2050年までの各国・地域のパワートレイン別販売展望
- 2050年までの各国・地域のパワートレイン別保有台数展望
- 各国・地域の燃費基準
- 2050年までの各国・地域の交通セクターの燃料需要(バッテリー電気自動車、プラグイン電気自動車、天然ガス車、燃料電池車、エタノール車、ガソリン車、ディーゼル車)

### キーとなる動向とトレンドの周期的分析

- 排出ガス及びその他規制
- 自動運転技術、モビリティの新ビジネスモデル、新パワートレインの普及
- モビリティ需要のモデル化と自動車走行距離トレンド
- 新モビリティ技術の開発動向

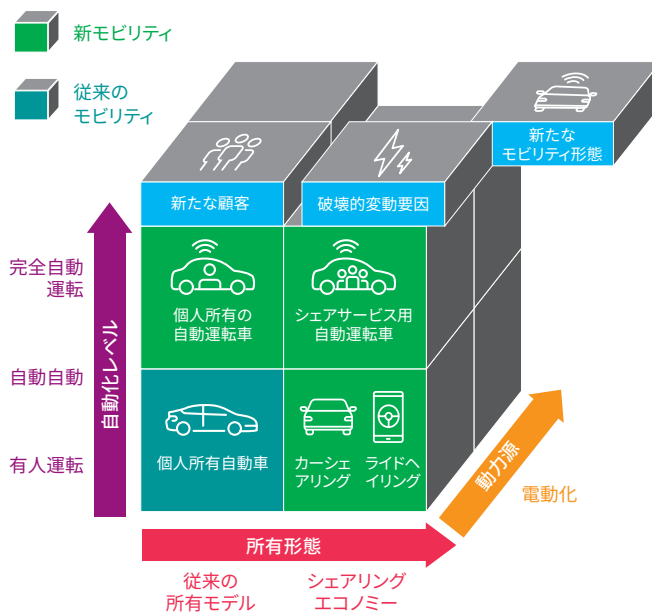
### 2つのシナリオ別中大型車 (MHV) 長期予測

- 中国、米国、欧州、日本のパワートレイン別保有台数および販売展望
- 各市場の燃費見通しと燃料需要予測
- 総所有コスト分析
- 自動運転技術の対象範囲

### 自動車用途向け化学品長期需要予測

- 材料への影響
- フィードストック分析

### ワークショップ、プレゼンテーション、討論会などを含む年2回のクライアントイベントへの招待



## ライドヘイリング

MEFは2016年に発表されたReinventing the Wheel (RTW) から誕生しました。RTWはIHS Markitが自動車分野とエネルギー分野の枠組みを超えてライトビークルモビリティの未来と関連産業への影響に関する全体像を提示しました。急変するモビリティ分野に対する継続的な分析を求めるお客様の声にお応えし、2017年、サブスクリプションサービスMobility and Energy Futureが誕生しました。

2019年には新たに中大型車 (MHV) 領域が加わりました。これは2018年のReinventing the Truckから派生しており、2つのコアシナリオに基づく道路交通分野のガソリン/ディーゼル需要展望と新モビリティ技術とビジネスモデルの関連影響の考察も提供しています。

Mobility and Energy Future  
サービスの詳しい内容については  
[ihsmarkit.com/MEF](https://ihsmarkit.com/MEF)をご覧ください。

## IHS Markitについて

IHS Markit（本社：英ロンドン、NYSE: INFO）は、世界経済を牽引する基幹産業と市場を対象に、情報、分析、戦略ソリューションを提供している大手調査会社です。顧客の業務効率改善および精度の高い情報に基づく事業決定を支援しています。IHS MarkitはFortune Global 500の80%に相当する企業、主要金融機関、政府機関など50,000社を超える顧客にサービスを提供しており、その持続可能かつ高収益な成長に貢献しています。

お客様窓口：アメリカ地域

T +1 800 447 2273  
+1 303 858 6187 (米国/カナダ以外)

お客様窓口：欧州・中東・アフリカ地域

T +44 1344 328 300

お客様窓口：日本

T 03 6262 1727

E [IHS-Automotive-JP@ihsmarkit.com](mailto:IHS-Automotive-JP@ihsmarkit.com)

[ihsmarkit.com/Japan\\_Automotive](https://ihsmarkit.com/Japan_Automotive)